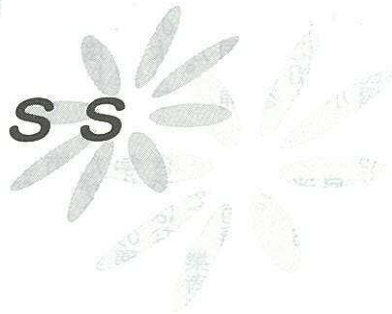


北九州 市議会 だより

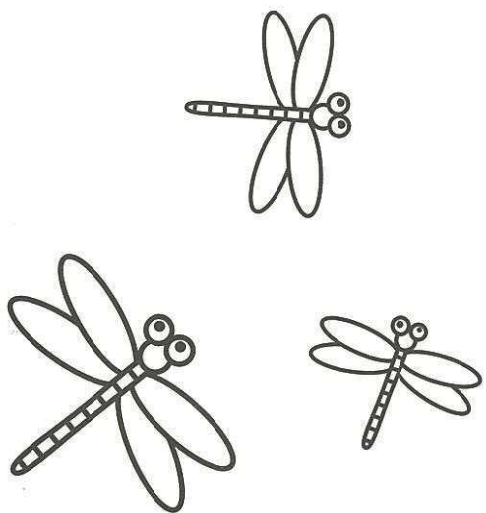
PRESS

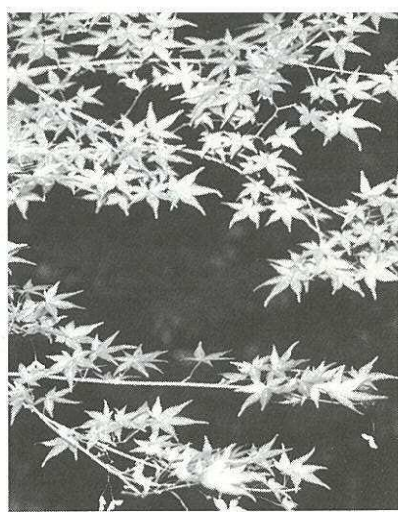


No. 143

平成10年11月1日号
(年4回発行)

9月定例会で9年度各会計決算を認定





9月定例会

本会議の質問と答弁

本会議では、20人の議員が議案や市政全般について質問を行いました。その中から、いくつかを紹介いたします。

できると考えている。

を図り、対応能力を高めていく。

進を図りたい。

景気浮揚への効果は？

▼平成十年度補正予算案▲

議員 今定例会に提出されている補正予算案は、不況対策として政府が打ち出した総合経済対策を受けて編成されたものであるが、総額が四百四十億円で本市発足以来最大の規模となっている。内容の大半は来年度以降に予定していた事業の前倒し実施だが、この補正予算がどのような景気浮揚効果をもたらすのか。

市長 補正予算には、国の補助事業の前倒しによる社会資本や福祉施設の整備に加え、本市独自の取り組みとして、中小企業融資貸付枠の拡充や、市民福祉センターへのエレベーター設置など、市民ニーズに対応する事業をあげている。これらの事業の早期実施により経済効果や雇用効果などの景気浮揚に寄与すると期待している。

また現在、公共事業の上半期契約目標八五・五％に向け努力しているが、今回の補正予算により下半期の事業量の確保が図られ、切れ目なく公共事業を進めることができる

火災時に発生する

有毒ガス対策について

議員 七月に若松区で起きた産業廃棄物処理業者の倉庫火災は、有毒ガスが発生し大変な騒ぎとなった。この後に市内の処理業者の実態調査を行ったが、事業所名、保管している化学物質の種類や量などを公表すべきではないか。

また、業者指導と火災時に発生する有毒ガス対策は今後どうするか。
市長 今回の調査は、業者に

消防 今回の調査は、業者に
局長 対する安全対策の指導

や火災発生時の消火対策などを検討するために行ったものだが、事業所名等必要であれば公表していきたい。

また現在、産業廃棄物の適正管理と出火防止のために、定期的あるいは随時に立入検査を行う指導しているが、これを今後も強化していきたい。

有毒ガス対策としては、有毒ガスの測定分析機器の充実、消防科学研究所や化学救助隊の機能強化

AIM

(アジア太平洋インポートマート)

について

▼小売り機能の導入中止を！▲

議員 輸入ビジネス支援施設であるAIMの三、五階の機能としてこれまでの卸売機能に加え、輸入品を中心とした小売り機能を導入すると七月に発表された。しかし、小売り機能の導入は市内の小売り業者に大きな影響を与えることになる。中止すべきでないか。

市長 当初の計画策定から六年が経過し、経済環境や流通業界の大きな変化に対応するため、今回の見直しを行った。輸入品を中心とした小売りも輸入促進のための重要な機能であり、FAZ法にも支援制度がある。

見直しの検討は、地元の商業団体、商工会議所、国、県、市議会などの意見を聞いて進めた。FAZの推進、さらに、都市機能整備、商圏拡大による集客力向上のためにも、卸売りに加え、小売り機能を活用してAIM事業推

進を図りたい。

▼地元家具業界への支援は？▲

議員 大塚家具の出店で、影響を受ける地元家具業界にどんな支援をしていくのか。

市長 地域商業の育成は、重要な課題であり、従来から診断や指導、融資などの制度を設け、中小小売企業の経営体質の強化・育成に努力してきた。地元家具業界に影響が生じた場合には、まずこれらの制度を活用し、商工会議所なども連携して積極的に支援していきたい。

また、今回の進出に伴い大店法

に基づいて地元調整が行われるが、その中で、支援策が必要と判断される場合には、融資面の拡充なども検討したい。

地元業者に 優先発注を！

議員 本市が行う大型公共事業で使用資材は、

できる限り市内製造業者から購入すべきである。市は発注先の大手企業に対し資材購入についてのどのような指導をしているのか。

また、国等の実施する公共事業で市内で行われるものは、地元業者を優遇するよう国等に働きかけるべきではないか。

建設 資材については契約時
局長 に地元業者からの購入をお願いしている。さらに、七千万円以上の大型工事では「資材購入通知書」の提出を求め、市外業者が選定されているときは、その理由を聴取して地元業者への発注を要請している。

また、国の公共事業においても下請や資材購入面で地元業者が受注できるように国等に働きかけていきたい。



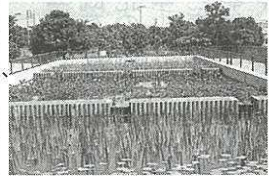
M (アジア太平洋インポートマート)

下水処理水の有効利用について

▶ 洞海バイオパーク ◀

八幡西区本城にある洞海緑地公園内に設置される洞海バイオパークは、植物の働きにより下水処理水から窒素やリン等の栄養塩類を除去し、その浄化された水を使って、トンボやメダカなどの生き物の住む水辺を創り出そうとするものです。

議員の「減少しつつある身近な水辺の復活を目指した今後の取り組みは」との問いに、建設局長は「本市において下水処理水を活用した施設は初めての試みで、植物を利用した下水処理水の浄化は全国的にも例がないと思われる。今後、当施設における水質浄化の状況調査、把握に努め、河川や水辺の浄化への応用を検討していきたい。さらに、事業の成果を踏まえて、雨水、下水処理水の有効利用を視野に入れた取り組みを進めたい」と答えました。



洞海バイオパーク

ごみ焼却灰の 流出、飛散防止措置は

▼ 響灘廃棄物処分場 ▲

議員 現在、県の要請を受けて、処分場を持たない県内の市町村のごみ焼却灰を響灘廃棄物処分場に受け入れているが、埋め立てた焼却灰が流出、飛散しないよう防止措置を直ちに取るべきではないか。

環境局長 響灘廃棄物処分場は管型理型の最終処分場である。したがって、場内水は、排水処理施設で適正に処理した後に放流しており、焼却灰を含んだ廃棄物が外部に流出することはない。また飛散防止のために、散水車で場内に散水するとともに、焼却灰を含んだ廃棄物が露出しないよう、建設残土を上にかぶせている。

災害に対する危機管理は 大丈夫か？

▼ 危機管理センター ▲

議員 災害時の情報集約は大事であるが、本市の危機管理体制や施設はどのようになっているのか。

消防局長 災害時における危機管理の市職員参集基準の明確化など、初動体制や情報伝達収集体制の確立等に努めてきた。

施設面においても、衛星通信を利用した国との情報通信手段の確保や市の関係部局との通信手段に使う防災行政無線施設の耐震補強を図ってきた。今後は、災害対策本部の情報収集機能などをさらに強化し、あわ

せて市職員の防災意識の高揚を図るなど、防災行政の充実に努めていきたい。

ごみ指定袋制 導入について

▼ 違反ごみに対する対策は？ ▲

議員 違反ごみの開封調査の状況はどうか。

環境局長 七、八月の二カ月間に延べ千九十一カ所のステーションで開封調査を実施し、違反ごみを出した者に対する四百六十一件の個別指導を行った。これに加えて、チラシの配布、立看板の掲示による地域的な指導も行っている。特に違反ごみの多いステーション六十カ所には重点的に取り組み、七〇%のステーションでマナーの改善が図られた。

今後は、違反ごみの多いステーションには、夜間指導や早朝指導を

含め徹底した指導を行いたい。

▼ ごみ指定袋の改善は？ ▲

議員 ごみ指定袋について、高齢者などからもっと小さい袋が欲しい、袋の上部を結び易いものにして欲しいなどの要望が出ている。改善を図るべきではないか。

環境局長 指定袋制導入後、袋の大きさ、形状などに関する意見、要望が届いている。現在、ごみ減量努力の促進につなげるため、より小さい袋の追加について検討を行っており、どの程度の大きさにするかについて、市民の意見を聴きたい。

この他の指定袋の変更については、検討すべき点も多く、今後の研究課題としたい。

学術・研究都市 について

▼ 北九州大学(仮称)国際
環境工学部の内容は？ ▲

議員 学術・研究都市の中核として、十三年度開校予定の北九州大学(仮称)国際環境工学部はどのような内容か。

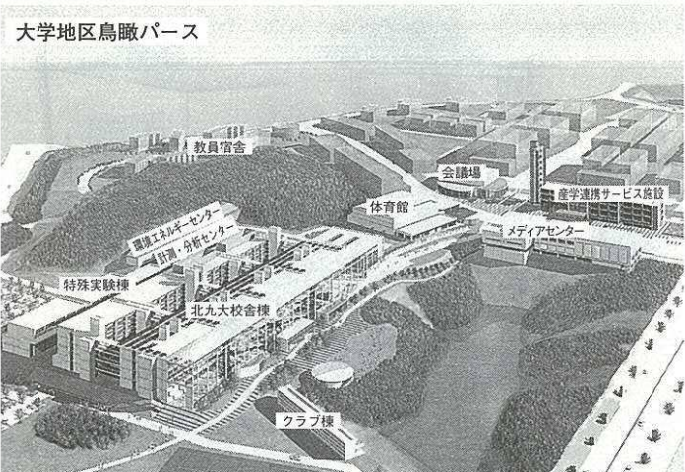
企画局長 国際環境工学部には四学科(化学工学系、機械工学系、情報工学系、地域システム工学系)を設け、入学定員は四学科合計で二百五十人程度、収容定員は千人程度の計画である。教育研究の目標に①環境工学の

分野での高度な教育研究②環境問題への国際貢献③国際的環境協力のための人材育成をあげており、留学生や社会人もできるだけ多く受け入れたい。

▼ 第二期計画の見通しは？ ▲

議員 第一期事業は、十三年の北九州大学新学部開校などに向け、着々と準備が進められているが、十二年からの第二期計画の今後の見通しはどうか。

企画局長 第二期計画は住宅都市事業主体として、十二年度の着手を予定していた。しかし現時点では、十二年度中に環境影響評価や区画整理事業の決定などを経て、十三年度には事業着手できるように、地権者や関係者と協議を進めているところである。



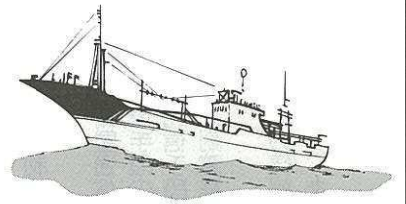
大学地区鳥瞰パース

許すな！ 密航

▶ 赤坂海岸に照明灯を設置 ◀

近年、集団密航事件が多発しており、昨年は一昨年の倍に近い過去最高の密航者が摘発されています。この密航問題について議員から「本市においても、不審船来航や不法入国などが多発し、特に不審船の多くは、門司と小倉北の境にある赤坂海岸で発生している。

本市の長い海岸線を海上保安部や警察などのパトロールだけで、未然に防止することは、困難を極める。地域住民の生命や財産を脅かしかねない密航を防ぐため、市としての対策や工夫は」との質問に、港湾局長は、「密航事件が多発している赤坂海岸は、早急に対策を講じる必要があるため、照明灯を約50メートル程度の等間隔に設置する方法を考えている。北九州港は密航の標的とされているため、今後も関係機関との連絡を密にして、できる限りの措置を講じたい」と答えました。



どう変わるの？ 介護保険導入後の公的介護

議員 介護保険の導入により、高齢者の介護は、市町村がサービス等を決める「措置」から、利用希望者とサービス提供者による「契約」に変わるが、障害者は従来どおり措置制度が適用される。これら障害者に対する公的介護を実績のある社会福祉協議会に委託してはどうか。

保健福祉局長 介護保険制度下では、介護サービス分野へ民間参入が促進されるため、利用者による自由な選択の確保と、サービスの効率的な提供が期待される。このような制度の趣旨を考えると、高齢者へのホームヘルプサービス事業は、様々な民間事業者を主体としたサービス提供体制を築き、制度の対象にはならない障害

者に対する公的なホームヘルプサービスは、これまでどおり社会福祉協議会などへ委託することが望ましいと考えている。

北九州エコタウン事業について

▼自動車解体業者への対応は▲

議員 大規模な廃自動車部品の再資源化を目指す廃自動車リサイクル事業を進める上で、既存の自動車解体業者を集め、廃自動車処理団地を造ってはどうか。

環境局長 当事業の推進と並行し、既存自動車解体業者の移転・集団化の検討を行ってきた。響灘地区の中小リサイクル団地を移転候補地と考えている。解体業者の多くは零細で、集荷範囲や資金面で解決すべき課題もあるが、一方で、当事業との連携による販

路拡大、新技術導入も期待できる。このため、この二、三年中の立地に向け、準備を進めたい。

▼廃棄物が増えないか？▲

議員 広域から多くの廃棄物を集中させるため、シユレッターごみが増え、廃棄物ゼロという構想に反することにならないか。

環境局長 シユレッターごみの生計画するなど、エコタウン事業全体で生じる量は、従来と比べて格段に低減されると考えている。

※エコタウン事業
廃棄物を資源として活用する、リサイクル産業を核とした、環境産業の振興と技術開発拠点の構築を目的とする事業

少子化社会を見据えて 今後の保育所の課題は？

議員 子育て支援の重要な拠点として、また、子育てと仕事の両立を図る少子化対策の柱として保育所の果たす役割は大きく、その着実な整備が求められているが、今後の保育所の課題について、どう考えているのか。

市長 保育所の入所制度が大きく幅に変わり、保護者が保育所を選べるようになった。今後の保育所の課題としては、①保育所の設備・構造の充実を図り、公と民との役割分担を見直す②地域的なアンバランスを是正し、適

正に配置する③多様な要望に対応できるよう保育システムを整備し、利用者へ適切な情報を提供する④地域の子育てセンターの機能を目指すなどがある。

今後は、少子化対策を重点的に取り組むべき柱の一つとして位置付けており、特に保育施策の充実を重要な課題と考えている。

どんな施設ができるの？ (仮称) 子どもの館

議員 先般、十三年度に開館が予定される(仮称)子どもの館基本構想が発表された。子どもたちがいろいろな体験や感動を味わえる施設が整備されるのは大変有意義である。黒崎駅西地区の再開発ビル七階に整備される子どもの館の計画内容を尋ねる。

保健福祉局長 子どもの館は、遊的な遊びや近代的な遊びを織りませ、本市独自のアイデアを生かしたものとした。計画では、①情報交流スペース②子育てスペース③自由遊びスペース④わくわくスペースの四つに分けることにしている。なお、当施設は、黒崎の再開発ビル内に整備するため、交通の利便性がよく、広い屋内空間で、天候や季節を気にせず、安心して伸び伸び遊んでもらえるというメリットがある。

図書館の本もリサイクルします！

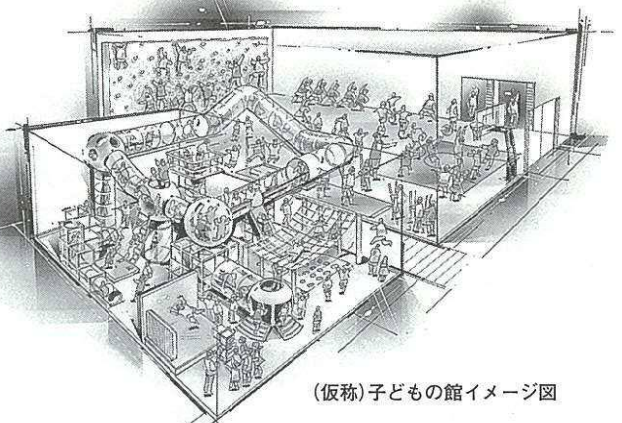
▶ 来年度から個人に無料で譲渡 ◀

「福岡市の図書館では、今年の4月から、不用となった本を市民に無料で提供するサービスを開始し、休日には100冊以上の本が持ち帰られるほど、人気が高いと聞いている。

本市においても不用図書を個人に無償で配布し、資源を有効活用しては」と議員から提案がありました。

教育長は「市立図書館で、汚損や破損、不用となった蔵書は9年度で約7万5千冊あり、そのうち約5千冊が再利用可能である。本市では、9年度に試行的に10団体に対し、不用図書を無償で譲渡した。

今年度からは無償譲渡の対象を希望する全団体に、来年度からは個人にも広げていく」と答えました。



(仮称)子どもの館イメージ図

9月14日に設置された決算特別委員会は、3つの分科会に分かれて、審査を行いました。

9月22日に行われた市長との質疑の中から、いくつかを紹介します。

Q 昨年、環境技術見本市・エコテク'97が開催されたが、今後、エコタウン事業の本格的な始動に合わせ、大規模な見本市を開催してはどうか？

A 当見本市の次の開催は11年秋であるが、①本市のエコタウン事業を国内外にアピールする②来年秋に本市で開催予定の日米市長・商工会議所会頭会議を契機に、環境産業に関して米国との新たな技術・経済交流体制を構築する③環境を一つのキーワードにして、13年に開催される北九州博覧祭のプレイベントになるなど、大きな意義を持っている。このように、今後の本市の環境政策の成功の鍵を握る重要な役割を担うため、準備に力を入れたい。

Q 全国夢マラソンは、障害者福祉の一環として、響灘緑地で行われているが、これをメディアドームを会場とし、市民ランナーの参加を加えた、一大福祉型スポーツイベントとしてはどうか。

A 全国でも初めての知的障害者のみを対象としたマラソン大会として昨年実施し、今年も秋に開催を予定しているこの大会は、単に記録を競うものではなく、参加者の友好を深める面もある。このような障害者のための大会もあっていいと思う。

また、会場周辺は、緑が多く、警備や安全性の面からも走りやすい環境ではないかと思う。今後、夢マラソンが定着することを第一に考え、グリーンパークのイメージと結び付けてネームバリューのある大会に育てていきたい。

Q 響灘環黄海圏ハブポート構想では、コンテナ取扱量の推計が22年に150万TEU、32年に250万TEUとしているが、本市の取扱量は阪神大震災直後の7年をピークに減少している。

構想を見直し、コンテナ取扱量の推計を改めるべきではないか。

A この構想は目標を高く掲げた計画であり、その目標に向かって進めていく。現在は第1期計画の整備中で、第2期計画は既存施設の状況、第1期の供用開始後の利用状況を踏まえて実施していくが、当面は第1期の整備を早急に実施することが重要であり、この構想を見直す必要はないと思う。

響灘地区は、地理的に見て環黄海圏の物流拠点となりうる位置にあり、広大な埋立地があるなど優位性を持っている。日本一安い港などの目標を目指して、新しい港づくりに取り組んでいるところであり、実現に向けて努力をしたい。

Q 東九州自動車道は新空港開港と同時に開通されることが是非とも必要である。そこで、事業の現在の進捗状況と今後の見通し、また早期整備のための方策について尋ねる。

A 現在、道路公団が測量と設計をしており、詳細設計が完了する本年度末をめぐり、地元と協議を開始し、協議が整った地域から用地交渉を始める予定である。本市は、早期整備に向けて、用地測量、用地買収、文化財調査や工事に伴う周辺道路の優先的整備等について全面的に協力していきたい。

Q 地域のイベントやスポーツ大会が開催可能な香月中央公園の整備が進められている。地域住民の期待は大きいとその整備内容は。

A 220台収容できる駐車場の拡張や園路を広げるなどの整備を進めている。さらに、地元の要望も大変強いテニスコートあるいは多目的広場のナイター照明などの補正予算を今議会に計上しており、地域の拠点となる公園整備に努めている。

Q 町内会が設置する防犯灯への補助を増やすとともに、市単独で設置する防犯灯を増やし、町内会の負担を減らすべきではないか。

A 防犯灯の設置補助の見直しについては、現行の補助制度が実態に即したものになっているかなどを早急に把握し、防犯協会や自治会・町内会の防犯灯に関する実態や要望、他都市の状況等を踏まえながら検討したい。

議員 近年、スーパー等大手量販店による産地直送や輸入品の拡大など市場外流通が

中央卸売市場の活性化について



中央卸売市場

拡大し、卸売市場を取り巻く環境は大きく変化している。これに対応するため中央卸売市場の活性化にどう取り組んでいるのか。

市長

八月三月に、多様な生鮮食料品を豊富に集め、

効率的に分ける機能を高めるため、整備計画を作った。この計画は、①老朽化した施設の計画的な改修②コールドチェーン化に対応できる施設整備③大規模取引に対応するための施設の拡充を柱とし、九年度から整備を進めている。

また、本年一月、市場関係者等で活性化委員会を設け、集荷対策、販路拡張策、市場運営などについて検討を行っている。今後とも市場これらを踏まえ、

機能の充実に努め、魅力ある中央卸売市場としていきたい。

※コールドチェーン化
生鮮食料品の鮮度を保つため、生産者から消費者まで保冷した状態で届けること。

今後とも継続すべきでは？

生活道路等緊急整備事業

議員

地域経済の振興策の一つとして始まった生活

道路等緊急整備事業に対する建設業者や市民の評価はどうか。この事業を緊急対策としてだけでなく、今後とも継続してはどうか。

建設事業の実施にあたり受付窓口を拡大したことなどから、要望がしやすくなったとの市民の声が寄せられ、要望件数は昨年度より三割程度増加している。また、地元の業界からも景

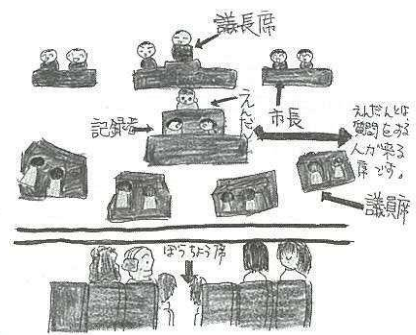
気対策として時宜を得た事業、と評価を頂いている。今後のあり方については、十年度の実績や効果、市民ニーズ、景気の動向などを総合的に勘案しながら、検討していきたい。

他に、次の項目にわたっても議論がありました

- 少子化対策の推進
- 行財政改革の取り組み
- 不況対策の充実
- 響灘ハブポート構想
- ルネッサンス構想
- 中学校部活動の充実
- 折尾まちづくり構想
- 女性行政の推進
- 皿倉地区周辺整備
- 到津遊園の存続
- 公共工事の発注
- 都市モノレール延伸
- 黒崎副都心の整備
- 広域行政の推進
- 全国規模のスポーツ大会への支援



市議会体験



本会議傍聴中

教えます！ 伝えたい！

私たちの市議会レポート

見学を終わって、見たこと、聞いたこと、感じたことを伝えるために学校で新聞を作りました。豆記者たちのレポートです。

- *話し合っている内容は今までたくさんあったそうだけど、私が行ったときの話はモノレールのこと、車椅子バスケットのことなどです。一日にたくさん問題を話し合うなんてびっくりしました。
- *市議会では私たちの身近なことについて話し合ってくれています。決して堅苦しいような難しいようなことも話さず、時には笑って話すこともあります。
- *傍聴席では絶対に喋ってはいけません。下手したら捕まるかもしれないよ。だから喋らないように。
- *質問は一人3回までしか駄目なんです。質問をする人は前もってどんな質問をするのが知らせます。
- *公園や病院を作るまでにたくさんの人たちが話し合ったり計画を立てたりしてやっとできるんだよ。それに市議会とは関係ないと思っている人がいると思うけど、でもそれは違っていると思うよ。だってみんなで北九州市をいい町にしようと思ってるんなら考えを出して話し合ったりしているんだから。
- *僕たち一般人は議案を出せないの。でもどうしてもと言うと請願・陳情というのを利用して考えを言う事ができる。だからこうしたらいいとか考えがあったら、請願・陳情を使うといい。
- *市議会とは簡単に言うと願いをかなえてくれるところなんだ（かなえられないときもある）。
- *市議会は大切です。例えば公園をつくることしたら、それだけでも市の仕事の一つとして話し合っているのです。だから私たちは、そういう公園などを大切にすべきだと思います。
- *もし市議会の話し合いで意見が言いたくなったら、25歳になって頑張って議員になって意見をたくさん言って北九州をもっといい町にしたいね。



<担任の先生の感想>
市議会で自分たちのこと（教育問題）が、話し合われているのは子どもたちにとって、驚きでありうれしいことだったようです。今回、実際に議会を見学したことで、子どもたちは教科書だけの学習に比べ強い印象を受け、市議会や行政を自分たちに身近なものと感じ、政治に自分たちの声を反映できることに気付きました。このような経験を通じて得たことを、成長してからの生活に生かすことができれば良いと思います。



議長席・演壇

9月10日に市立祝町小学校（八幡東区）の6年生51人が市議会を訪れ、本会議の傍聴や議場・委員会の見学をしました。
子どもたちはこれまでバリアフリーや高齢者福祉などについての体験学習を通して、自分たちの住む町について考えてきました。今回は、「私たちの願いを実現する政治」というテーマの授業の一環として市議会を見学に来たものです。

なぜ？ なぜ？ なぜ？ 知りたい！ 市議会のこと

見学前の授業や、実際に見学してみても、子どもたちからいろいろな質問が出ました

- Q 市民に知らせるの？
- Q 議場の真ん中の一番高い席に市長ではなくて議長が座っているのはなぜ？
- Q 議員と市の仕事をすると人はなぜ向かい合って座っているの？
- Q 議員や市長ばかり発言して傍聴席の市民は発言できないけどなぜ？
- Q 傍聴をするとき、券に名前や住所を記入しないといけないのはなぜ？
- Q 質問をする議員はどうして答える市長の方を向かず議員の方を向いて発言しているの？
- Q 市議会が決まったことは必ず実現するの？
- Q 市議会が決まった後でもまだ反対意見のある人はどうするの？
- Q 議員が席に着いたり離れたりするとき、なぜ机にある名札を起したり倒したりするの？
- Q 議員が質問するとき、前に出て発言したり、自分の席から発言したりするのは、なにか違いがあるの？
- Q 市議会は議員が何を質問するかあらかじめ知っているの？
- Q 議長や市長は早口で話すけど時間がないの？
- Q なぜ議員の質問の内容によって答える人が替わるの？
- Q 市立図書館の駐車場を広くしてほしいとき、だれに言えばいいの？
- Q 会議の様子を市民が見学できるのはなぜ？



可決した議員提出議案

今定例会では、条例1件、意見書9件、決議1件の議員提出議案が提出され、うち8件を可決しました。

このうち、「北朝鮮のミサイル発射に抗議する決議」は、9月9日に開かれた本会議において、全会一致で可決し、朝鮮民主主義人民共和国政府に送付しました。

その他の可決した件名などを紹介します。

●福岡地方裁判所小倉支部の北九州地方裁判所への昇格を求める意見書

(要旨) 市民サービスの向上及び地域の司法機能の充実の観点から、福岡地方裁判所小倉支部を北九州地方裁判所に昇格させるよう要請するもの。

●防衛庁背任事件の徹底解明及び再発防止を求める意見書

●児童扶養手当の所得制限限度額の緩和を求める意見書

●少子化対策の総合的推進に関する意見書

●介護保険制度の導入に関する意見書

●デポジット制度の早期導入を求める意見書

●新道路整備五箇年計画の着実な推進に関する意見書

委員会って何？

○市の仕事の範囲は、非常に幅広く内容も複雑なため、本会議だけでは市政全般を十分に審議することが困難です。そこで、詳細かつ専門的に審査する、あるいは調査研究を行うため、少人数の議員で構成する委員会を設けています。

○委員会には次の3つがあります。

常任委員会

常設の委員会でそれぞれ担当部門の議案や請願・陳情の審査、調査を行います。

特別委員会

市政のうち特に重要な事項を調査・研究するため、必要に応じて設置される委員会です。

議会運営委員会

議会の運営を円滑に行うため、議会の運営方法を協議したり、議長から諮問された事項等について調査や審査を行います。

○傍聴は、1委員会ごとに10人までできます。議会棟の1階で、委員会の始まる1時間前から先着順で受け付けます。

市議会でおな-⑥



出前講演に伺います!

市議会事務局の職員が出向いて、市議会と市民のかかわりや市議会の役割、請願・陳情などについて、ビデオやパンフレットを使い分かりやすく説明します。

○申し込みの条件 20人程度のグループや団体ならどなたでも
 ○受講料 無料 ○所要時間 1~2時間程度
 ☎ 問い合わせ先 市議会事務局調査課 ☎582-2632 まで

請願・陳情の審議結果

○陳情「高須・青葉台地区への保育所の早期設置について」
 《採択》

○陳情「富野小学校区学童保育クラブの開設について」《採択》

○陳情「旧大谷西公民館での学童保育クラブ開設について」
 《不採択》

○陳情「議会棟での禁煙について」
 《不採択》

○陳情「喫煙問題を本会議及び委員会で議論することについて」
 《不採択》

○陳情「全委員会室の禁煙について」
 《不採択》

○陳情「委員会室の全面禁煙について」
 《不採択》

このほか、請願60件、陳情63件は継続審査になりました。

お知らせ

▼市議会では、視覚障害(一級か二級)のある方に、市議会たよりの点字版、または録音テープを無料でお届けしています。

ご希望の方は、ご連絡下さい。▼市議会たよりに関するお問い合わせやご意見、ご感想をお寄せ下さい。

▼次の定例会は十二月開催予定です。